

新型コロナウイルス感染症に関するアンケートについて

新型コロナウイルス感染症に関するアンケートについて

【アンケートの目的】

新型コロナウイルスに感染されたことがある方の感染後の症状、不安に感じたこと等を把握し、県や市町の今後の対策や啓発につなげる。

【対象者】

県内に在住で、新型コロナウイルス感染症と診断された方

【実施方法】

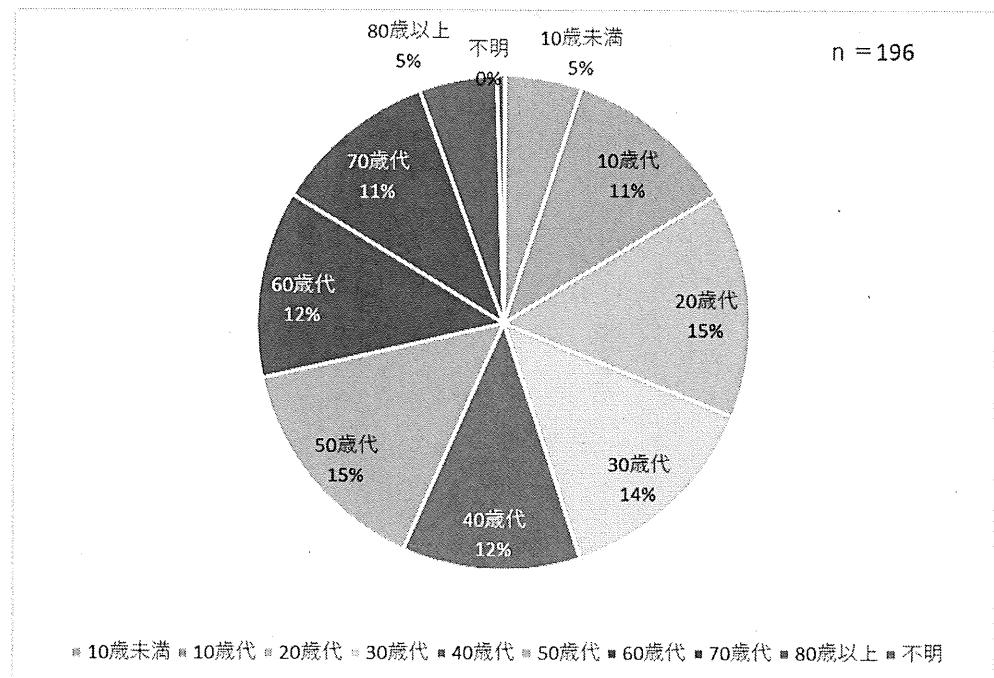
三重県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局から上記対象者に対し、アンケート用紙を送付した。

返信用封筒により回収。

令和2年12月28日以降に退院または療養解除となった307名を対象とし、提出期限の令和3年2月19日（金）までに196名から回答があった。（回答率63.8%）

回答者の年代について

- ◆回答者196人中、年代別では、20歳代、50歳代が最も多く、29人（15%）で、次いで30歳代の27人（14%）が多かった。

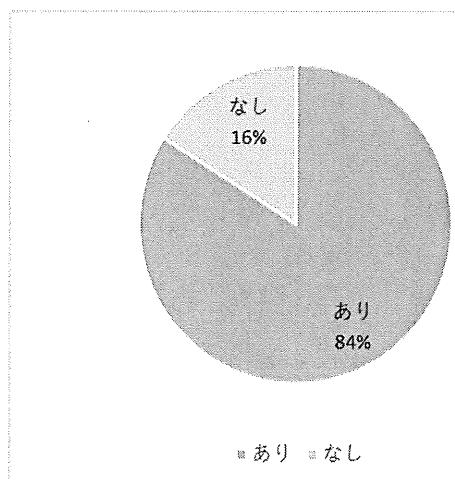


2

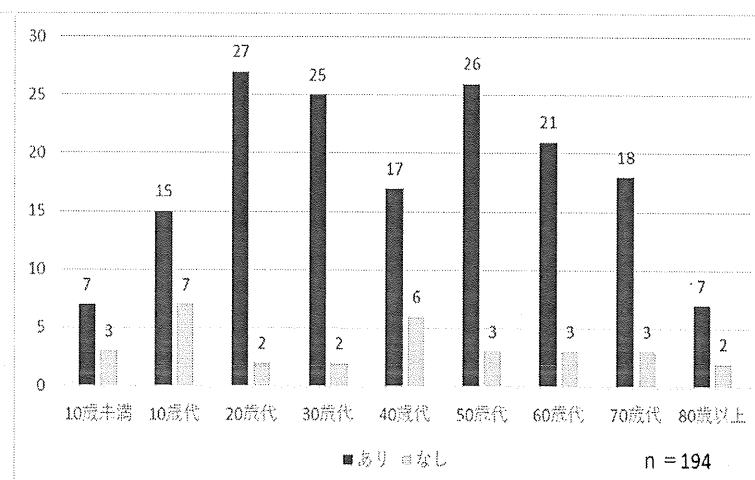
入院中および療養中における症状の有無について

- ◆回答者196人中、入院中等に症状がある人は、163人（84%）であった。
◆年代別でみると、20歳代および30歳代が最も有症状者の割合は高く、93%であった。次に、50歳代が高く、90%であった。また、他の年代においても70%以上、有症状者が確認された。

症状の有無について



年代別の症状の有無について

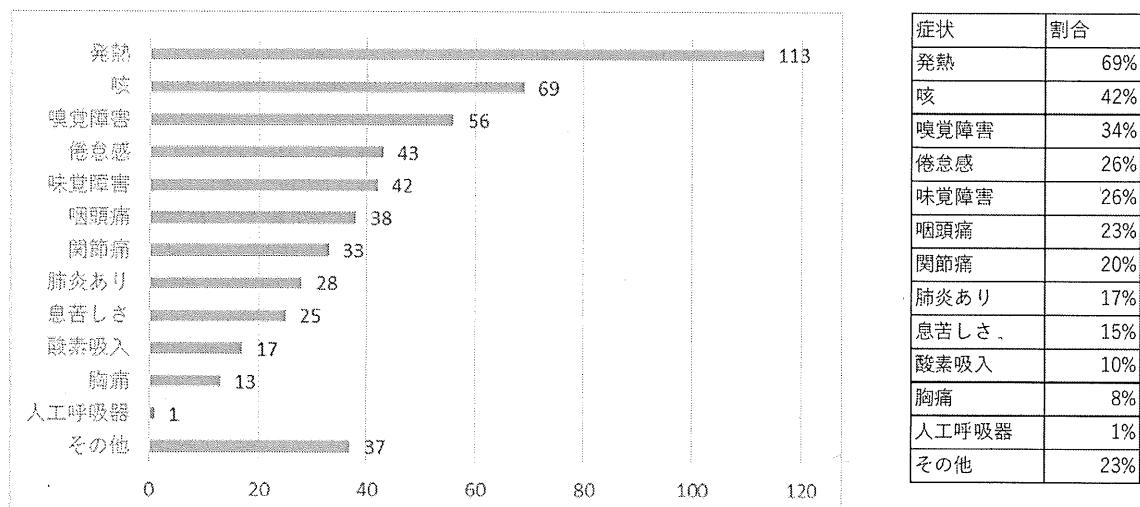


3

入院中および療養中の症状や受けた治療について

- ◆ 入院中等の症状において、最も多いのは、発熱（113人、69%）であった。次いで、咳、嗅覚障害、倦怠感、味覚障害が多かった。

最も重いときの症状および治療について（複数回答あり）



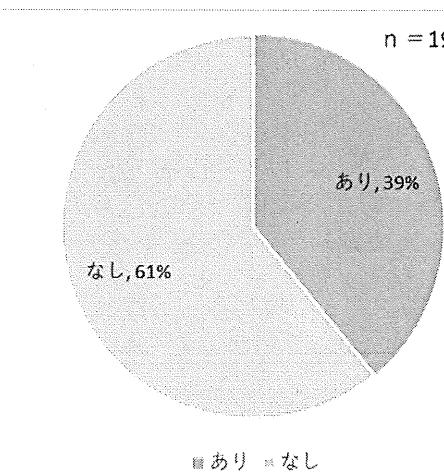
※その他の症状としては、頭痛、下痢、鼻汁等があった。

4

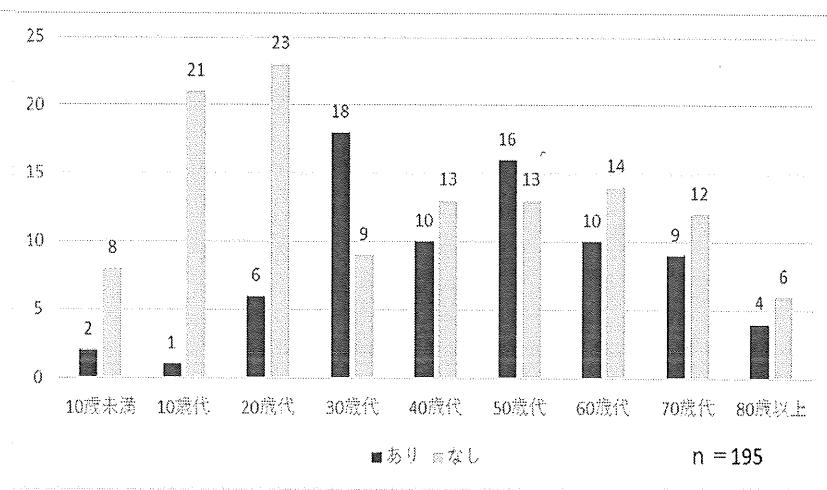
退院後および療養後における症状の有無について

- ◆ 回答者195人中、退院後等に症状がある人は、76人（39%）であった。
- ◆ 年代別でみると、30歳代で最も有症状者の割合は高く、67%であった。次に、50歳代が高く、55%であった。40歳代以上の年代においては、40%以上の有症状者が確認された。一方で、20歳代以下の有症状者の割合は、10歳代を除き、約20%であった。

症状の有無について



年代別の症状の有無について

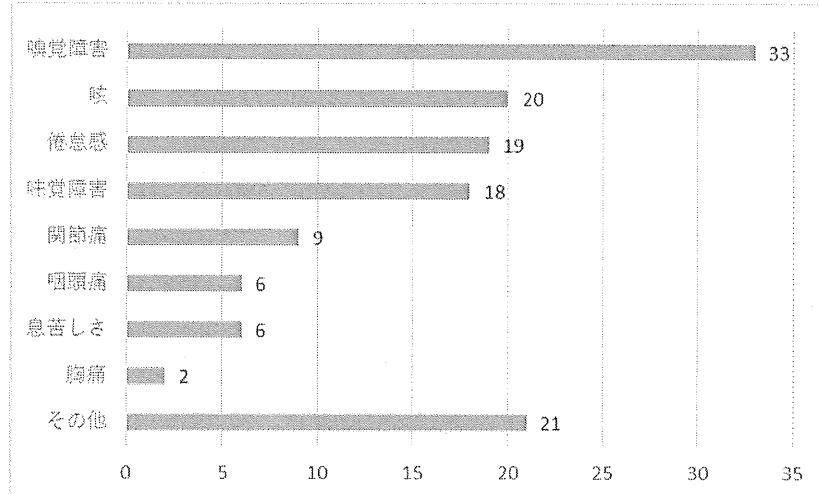


5

退院後および療養後における症状の有無について

- ◆ 退院後等も継続した症状において、最も多かったのは、嗅覚障害（33人、43%）であった。次いで、咳、倦怠感、味覚障害が多かった。

退院後等も継続した症状について（複数回答あり）



症状	割合
嗅覚障害	43%
咳	26%
倦怠感	25%
味覚障害	24%
関節痛	12%
咽頭痛	8%
息苦しさ	8%
胸痛	3%
その他	28%

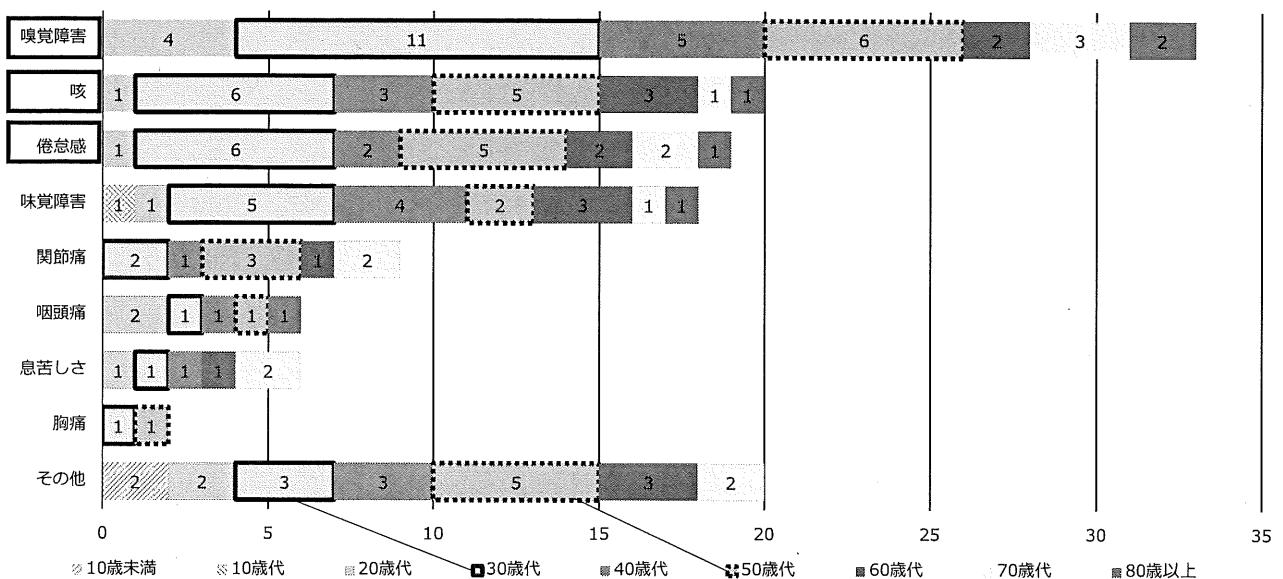
※他の症状としては、頭痛、下痢、痰、鼻閉等があった。

6

退院後および療養後における症状について（年代別）

- ◆ 最も多い症状であった嗅覚障害については、30歳代で最も多く、次いで、50歳代で多かった。10歳代以下、60歳代を除き、退院後も継続した症状として嗅覚障害を訴えた人が最も多かった。
- ◆ 咳と倦怠感についても30歳代で最も多く、次いで、50歳代で多かった。

退院後等も継続した症状について（複数回答あり）

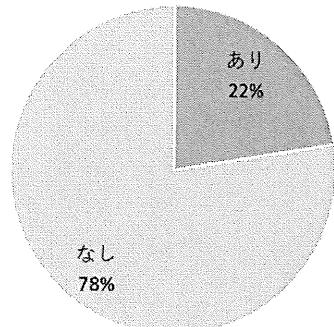


7

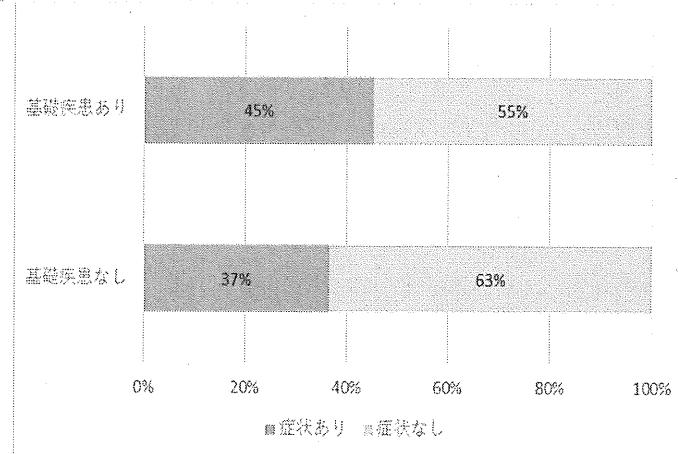
退院後および療養後の症状について（基礎疾患の有無別）

- ◆回答者187人中、基礎疾患があったのは、42人（22%）だった。
- ◆基礎疾患のある方のうち、45%の方が退院後も症状が継続。

基礎疾患の有無について



基礎疾患の有無と退院後等の症状の有無について

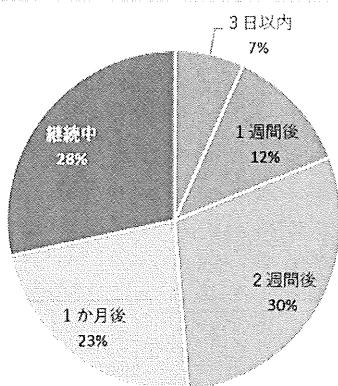


8

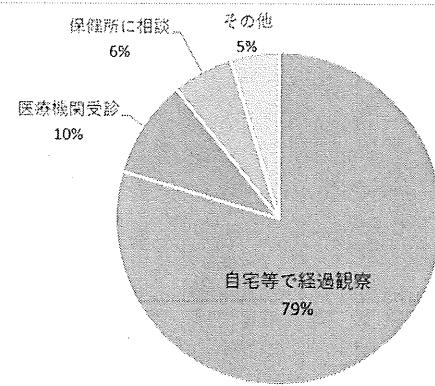
退院後等も継続した症状の回復時期、対処方法について

- ◆退院後等も継続した症状は、退院等2週間後まで症状の継続があった人が29%と最も高かった。次いで、現在も継続していると回答した方の割合が28%と多かった。
- ◆継続する症状への対処方法としては、自宅で経過観察した人の割合が79%で最も高かった。

退院後等も継続した症状の回復時期について



症状への対処方法について



※ 3日以内 ※ 1週間後 ※ 2週間後 ※ 1か月後 ※ 継続中

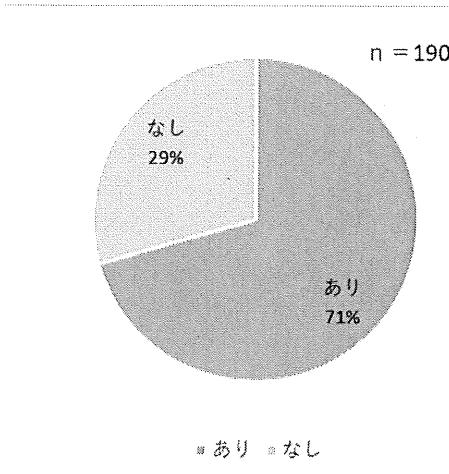
※ 自宅等で経過観察 ※ 医療機関受診 ※ 保健所に相談 ※ その他

9

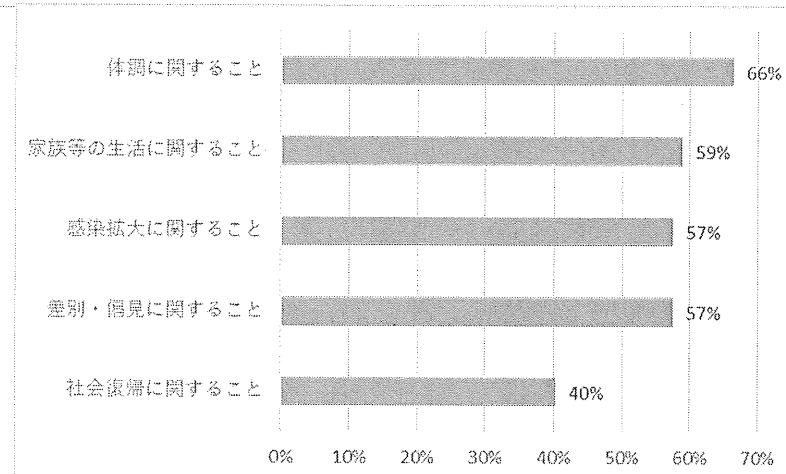
新型コロナウイルス感染症に感染し、不安に感じたこと、困ったことについて

- ◆回答者190人中、新型コロナウイルス感染症に感染し、何らかの不安を感じたと回答したのは、134人（71%）であった。
- ◆不安に感じたことの内容としては、体調に関することが66%と最も割合が高く、次いで、家族等の生活に不安を感じた人の割合が高かった。

不安等の有無について



不安に感じたことの内容について（複数回答あり）

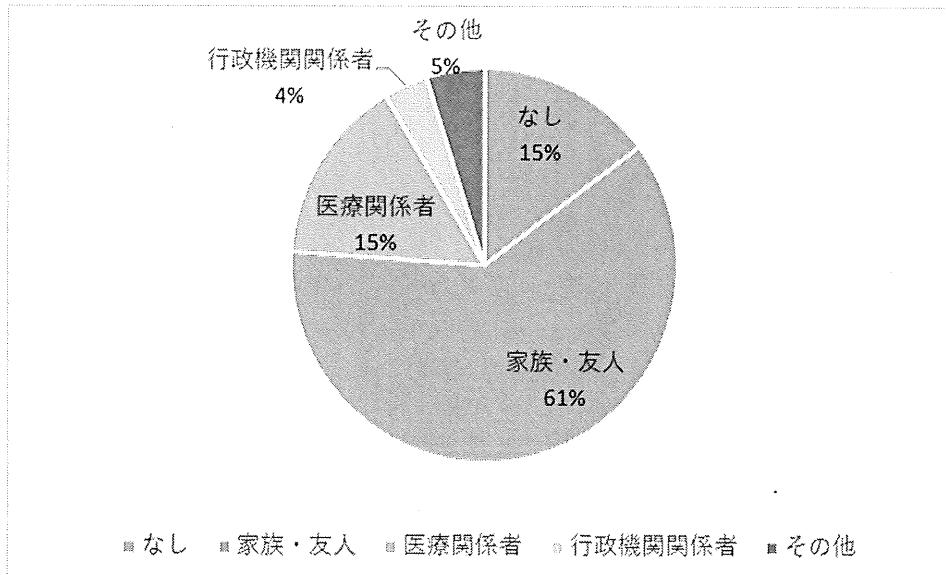


10

不安に感じたこと等の相談先について

- ◆不安に感じたこと等に関する相談相手としては、「家族・友人」の割合が最も高く、次いで、医療関係者の割合が高かった。回答者のうち15%の人は、「相談先なし」と回答した。

相談先について（複数回答あり）



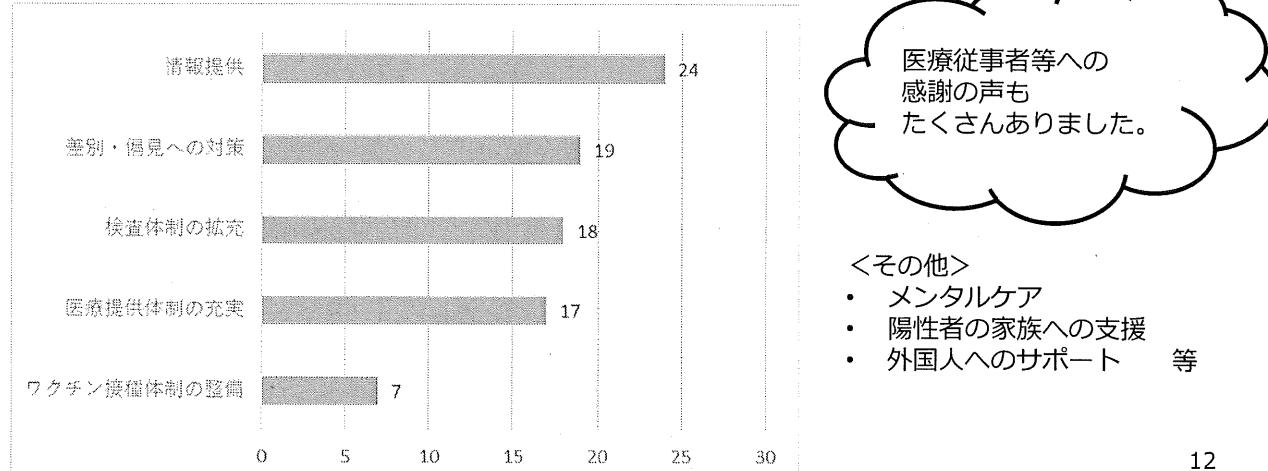
※他の相談先としては、職場関係者、学校関係者等があった。

11

必要とする支援・取組等について

- ◆ 必要な取組については、新型コロナウイルス感染症について、「正しい情報提供」することが最も多かった。次いで、「差別・偏見への対策」に関することが多かった。
- ◆ また、入院中や退院後における不安やストレスが強いことから相談先の確保等「メンタルケア」を必要とする声もあった。

必要とする支援・取組等の内容（複数回答あり）



まとめ

- ◆ 退院後および療養終了後も症状が継続する者が、約4割おり、嗅覚障害、咳、倦怠感等の症状があったことがわかった。また、半数の者が、退院後1か月以上経っても、何らかの症状に悩まされていた。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症に感染し、約7割の人が、不安に感じたこと等があったと回答した。不安に感じたこととしては、重症化しないか等といった「体調に関するここと」や、自宅待機となつた「家族の生活に関するここと」、家族・友人等に感染させていないかといった「感染拡大に関するここと」、周囲から偏見の目で見られないかといった「差別・偏見に関するここと」への不安があつた。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症に関する必要な支援・取組としては、「正しい情報提供」に関することが最も多くあげられた。また、新型コロナウイルスによる差別・偏見事例が起こらないような対策が求められた。
- ◆ 本アンケートの結果から、新型コロナウイルスに感染しないための予防に関する普及啓発を行うことや、正しい情報提供を行うこと、差別・偏見を起こさない社会づくり、相談体制の整備が必要と考える。

参考：アンケート用紙

新型コロナウイルス感染症に関するアンケート

【ご自身に関するご質問について】

問1 あなたの現在の年齢について、次のの中からあてはまるものを1つ選んでください。

- 10歳未満・10歳代・20歳代・30歳代・40歳代
50歳代・60歳代・70歳代・80歳以上

【体調について】

問2 入院中および発熱中の会状や受けた治療について、次のの中から選んでください。

なお、最も重い症状のときについて、お答えください。

1 症状なし	2 症状あり（症状ありの方は、下記からお好みを選択してください）
発熱・咳・咽頭痛（のどの痛み）・息苦しさ（呼吸器）・味覚障害 嗅覚障害・強いだるさ（倦怠感）・胸痛・筋筋痛・肺炎あり 酸素吸入あり・人工呼吸器を使用・その他（ ）	

問3 退院後または発熱解除後の症状について、新型コロナウイルス感染症によるものと思われるものはありませんか。次のの中からあてはまるものを1つ選んでください。

- 1 症状なし → (問7へ) 2 症状あり

問4 節3で「2. 症状あり」と回答された方はご回答ください。

退院後または発熱解除後も継続した新型コロナウイルス感染症によるものと思われる症状はどのようなものですか。次のの中からあてはまるものをすべてを選んでください。

- 1 咳 4 味覚障害 7 胸痛
2 咽頭痛（のどの痛み） 5 嗅覚障害 8 間筋痛
3 息苦しさ（呼吸器） 6 強いだるさ（倦怠感） 9 その他（ ）

問5 節3で「2. 症状あり」と回答された方はご回答ください。

新型コロナウイルス感染症によるものと思われる症状が消失し、普段の健康状態から回復したと感じたのはいつごろですか。次のの中からあてはまるものを1つ選んでください。

- 1 退院から3日以内 4 退院から1か月後
2 退院から1週間後 5 その他（ ）
3 退院から2週間後

問6 節3で「2. 症状あり」と回答された方はご回答ください。

退院後または発熱解除後も継続した症状に対して、どのような対処をしましたか。次のの中からあてはまるものをすべてを選んでください。

- 1 自宅等で経過観察した 3 保健所に相談した
2 医療機関を受診した 4 その他（ ）

問7 基礎疾患はありますか。次のの中からあてはまるものを1つ選んでください。

※基礎疾患の例：糖尿病、呼吸器疾患、心疾患、がん等

- 1 基礎疾患あり 2 基礎疾患なし

【不安に感じたことについて】

問8 新型コロナウイルスに感染したことにより、不安を感じたこと、困ったことはありましたか。次のの中からあてはまるものを1つ選んでください。

- 1 あり 2 なし → (問11へ)

問9 節8で「1. あり」と回答された方はご回答ください。

どのようなことに少し不安を感じましたか（困りました）。次のの中からあてはまるものすべてを選んでください。どのようなことが不安に感じたか可能な範囲で空欄に記載をお願いします。

- 1 体調に関すること
2 他の家族（親、子ども等）の生活に関すること
3 基本計画に関する事（例：周囲に感染させていないか）
4 社会復帰に関する事
5 差別・偏見に関する事
6 その他 []

問10 節8で「1. あり」と回答された方はご回答ください。

不安な気持ちを相談できる相手はいましたか。次のの中からあてはまるものすべてを選んでください。

- 1 相談先なし 4 行政機関関係者
2 家族・友人 5 その他（ ）
3 医療機関関係者

問11 新型コロナウイルス感染症について、どのような支援や取組が必要と感じますか。

新型コロナウイルス感染症対策に関するご意見等ございましたらご自由にお書きください。

質問は以上で終ります。ご協力ありがとうございました。
このアンケート用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストに投函してください。（氏名の記載は不要です。）